

**住み慣れた地域を
安全・安心に**

いっしょに暮らす

令和3年度 総会のお知らせ

連島東地区社協も設立から
12年目を迎えます。
令和3年度の総会を下記の
とおり開催しますので、皆さん
ご出席ください。

記

日 時：5月9日(日)
午前10時～

場 所：連島東小学校
ミーティングルーム

最近では岡山弁を使わない若い人が増えているらしい。良い事なのか、悲しい事なのか。この現象は、地元だけでは無く、全国的な事らしい。標準語に統一されてきているのは否めない。地方色が残っているのは、アクセントとイントネーションくらい。

方言とナマリに分けて考えてみた。方言とは、名詞、動詞、形容詞に限らず、全く標準語と違う言葉です。岡山の方言では、でしれし、ぼつけし、とらげるがそれに当たる。

岡山ナマリを考えるとアクセント、イントネーション(抑揚)は、仲々難しく、一言では言えないが、ひとつの法則を発見した。これをマスターすると、誰でも

即、岡山県人になれる。

形容詞に於る岡山ナマリ
の法則。

寒い、暑い↓さみし、あ
ちし。赤い、黒い、白い、
青い↓あけし、くれし、し
れし、あえし。速い、遅い
↓はえし、おせし。高い、
低い↓たけし、ひきし等々
限りがない。

赤いを例にとると、あか
いがけしとなり、遅いでは
おそいがせしとなってい
る。要は、あかいでは、か
行のけし。おそいでは、さ
行のせし。必ずその行の音
を伸ばしている。例外は、
あるのかなア。



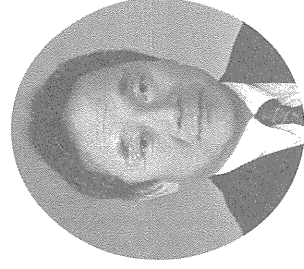
「言葉遊び」

連島東地区社会福祉協議会

会長 浅野 武雄

ありがとう!! チームつらびがし!!

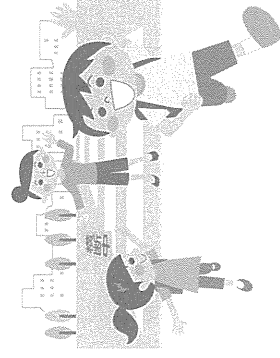
連島東小学校 校長 原 正男



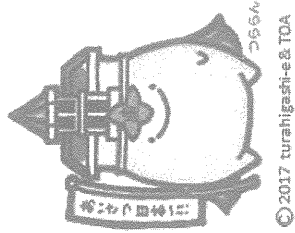
原 正男 校長

あいさつ運動・登下校時
の見守り・見廻り組・花壇
ボランティア・芝生ボラン
ティア・読み聞かせ・〇〇
の神様・〇〇スタディ・学
習支援・校外学習の支援・
ニュースポーツ教室・親子
茶道教室など、子どもたち
のために学校のためにあり
がとうございました。

平成三十年七月の豪雨災
害では、避難所になり、そ
の後一か月間川辺小学校の
子どもたちと一緒に生活す
ることになりました。多く
の方々のおかげいただき、
ありがとうございました。
今でも避難されていた方々
や川辺小学校の先生方、保
護者の方々から感謝の言
葉をいただくことがありま
す。子どもたちや教職員を
とても誇らしく感じるこ
ともできました。私にとりま
しても最も心に残る一場面
の一つになりました。



新型コロナウイルス感染
症のために学校にお越し
いただくことは少なくなつ
てしまいましたが、いつも学
校のこと・子どもたちのこ
とを思い、温かい言葉をた
くさんかけていただきました。
頼りになる応援団を感
じながら三年間この連島東
小学校に勤めることができ
ました。本当にありがとう
ございました。これからも
「チームつらびがし」でよ
ろしく願います。



一日一善

西中 智雄 先生

交通指導を兼ねて、通
りがかる人に「おはよう。」
の声を掛ける。はじめは
知らぬ振りだが、続けて
いると会釈が還る・笑顔
が還る・そのうち声も還つ
てくる。名前も知らない
人と心がつながる。これ
があいさつの醍醐味。

吉田 陽子 先生

「あいさつ日本一」のた
めにできることは、小さ
なことの積み重ねが大事
なのかなと思います。一
人ひとりの力は小さいで
すが、気持ちの良いあい
さつをしようと思う人が
一人でも増えたら大きな
力になると思うのです。

徳田 理映 先生

連東に来て、四年。多
くの出会いに恵まれた。
すべてのはしまりは挨拶。
挨拶から広がったつなが
りは、いつも私を支えて
くれている。出会いを大
切に、挨拶という一歩目
を当たり前前に踏み出せる
子どもたちを育てていき
たい。

山崎 菜央 先生

あいさつはつながりをも
だと思ふ。自分からあい
さつをしたり、あいさつ
をされたら返したり。「あ
いさつ日本一」にするた
めに、地域の方々や子ど
もたちとあいさつをつな
いでいきたい。

五年一組 坪井 純菜

私はあいさつをするこ
とでこの連島の町がみん
な笑顔になれるといいと
思います。目と目を合わ
せるように心がけていま
す。そうしたら、気持ち
がよくいい一日になるか
らです。あいさつはみん
なを笑顔にしてくれます。

五年一組 安丸 とあ

あいさつ日本一にする
ためには、相手からされ
るのではなく自分からし
た方がいいと思います。
地域の人や自分が気持ち
よくできるからです。来
年は六年生なので一年生
に教えてあげて、よりよ
くしていきたいです。

五年二組 小野 舞希

挨拶、日本一。それは、
はつきり分らないけれ
ど、私は、友達や地域の
挨拶を私がした時に返つ
てくる相手の笑顔、それ
が返ってくるのが、とて
もうれしい。明日は、ど
んな笑顔に会えるかな。

五年二組 梶谷 柊緒

「一人一人があいさつを
大きな声でする」ことが
大切だと思います。自分
は、なかなかあいさつが
難しいので、できること
から始めたいです。まず
は、相手にきこえる声で
あいさつをしたいです。

五年二組 照井 勝貴

ほくがあいさつ日本一
になれる方法は、相手よ
り先にあいさつをするこ
とだと思います。あと
相手の目を見ることです。
相手の目を見る方法は、
へそを相手にあわせるこ
とです。そうすればしぜ
いのいいあいさつができ
ます。

連島東学区避難訓練

- ・ 令和三年六月六日(日)
- ・ 午前十時までに
連島東小体育館へ



去る十月四日、連東学区初の三世代(老人・親・子ども)ふれあい交流大会を社会福祉協議会と水老連との共催により開催した。やるからには学区一大イベントとしての総意での開催を決起した。

競技種目として輪投げとビンゴゲームに決定し、次に大会運営するに当り学区内の各種組織(子ども会・町内会・PTA・民生委員・青バト)等に声かけをしボランティアを依頼し、各々の担当分野を決め、開催準備完了。当日の参加人数は新型コロナウイルス感染拡大が影響し、想定人数より若干下回る百四十五人が参加した。当日は校門入口で全員に検温、手の消毒、マスクの着用と感染予防に万全を期した。

まず開会式に移り、水老連会長、大橋市議、原校長の挨拶の後、浅野社

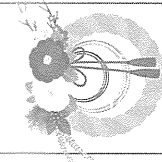


協会長の競技説明があり、輪投げスタート。小学生低学年、高学年、親、高齢者と八台の盤を使用し、盛会の中終了。表彰式では豪華な賞品が授与され、満足感一色で好評価を得た。続いてビンゴゲーム大会に移り、一喜一憂の時間を得て大盛況を後に自然散会した。

最後に大会運営に関わった諸兄に感謝し、心よりご協力、ご支援賜わりありがとうございました。無事故で閉幕することができ、再会を楽しみに。

しめ縄作り

茂 浦 和 田 久 仁 子



十二月十三日、矢柄公民館に於いて社協主催のしめ縄作りに参加。毎年参加するがうまく出来ず人に頼り、針金でくくり飾りをつけるだけの私。来年こそ自分一人の手作りのしめ縄を作りたい。小学生の子が上手に作っているのを横目で、うらやましくもあり、感心する会長の浅野さん。近所の方達のお世話で何とか玄関に飾る事が出来



て新年を迎える事が出来ました。

連島東地区社協第二回GG大会

連島三丁目 福本 清三



十二月四日、亀島第七公園に於いて、令和二年の終わりの大会をしました。晴天に恵まれて四十名余りの参加で、プレーを始めました。ホールインワンが入ると大喜び。また、入らないと残念で悔しがりました。プレー後は、和気あいあいと楽しく会話がはずみました。次の第三回大会も行つて欲しいと思っています。親睦を図り楽しい一日になりました。ありがとうございました。

一年間の活動を振り返って

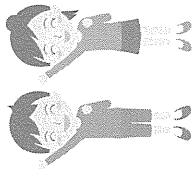
連島東地区社会福祉協議会
副会長 小野 雅之

今年度は、コロナという大変な伝染病が蔓延したため、色んな事業が第三、第四の金曜日の挨拶運動だけで、予定していた年間行事が、蜜を避けるため全事業が中止になってしまいました。

四年目を迎えた挨拶運動も、元気よく挨拶できる子どもたちも、全体の七割程度しかできておらず、子どもたちのコミュニケーションが難しいと感じております。日頃から家族間で「おはよう」の一声があれば、少しは変わってくるのかな!と思われれます。

コロナが終息して、色んな事業でまた子どもたちの元気な声が響き渡れば、学校全体、地域全体が明るく元気になると思われれます。我々地区社協は、子どもたちはもちろん、地域全体が元気で明るい毎日が送れるように積極的にメイン事業に参加していきたいと考えております。

「コロナに負けず、皆さんで頑張ろう。」



編集後記

今年度は、コロナ禍の下、色々な行事が自粛や中止と淋しい一年となりました。ワクチン接種も始まり、活動が再開される事を願うところで

す。一日も早く、日常に戻る事をお祈りします。

編集者一同

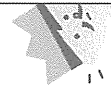
信頼のデベロッパ
三和住宅警衛
倉敷市連島5丁目1番1号
PHONE(086)448-3883



家族葬 一般葬 社葬 法要 ギフト
ア・パ・リ・ホー・ル
倉敷 8ホール 岡山 3ホール
本社:倉敷市福南805-1 TEL(086)425-7788

新築からリフォームまで

川上建設株式会社
〒712-8011 連島町連島 704
☎(086)-446-2304



省令準耐火構造適合住宅

株式会社 三弘建設
倉敷市連島町矢柄6185
TEL(086)444-9522
携帯 090-3639-7940



いつも身近なパートナー、地域とともに、あなたとともに
水島信用金庫
理事長 杉原 正一
〒712-8059 倉敷市水島西常盤町8番23号
TEL(086)446-2221 FAX(086)448-1254



連島中央2丁目8-1
☎ 448-8304
8:00~18:00
休日曜日